

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

● 新販路コンサルティング「WIN-WINネット業務」

当行は新販路開拓コンサルティング「WIN-WINネット業務」に継続的に取り組んでおり、経営改善支援活動を図ることで、地域経済の活性化に努めてまいります。

1.概要

「WIN-WINネット業務」とは、中小規模事業者のお取引先を対象とし、地域の厳しい経営環境に置かれたお取引先事業者を支え、新販路の紹介と事業運営方法の提供・アドバイス等のコンサルティング機能を発揮する中で、売上(本業)支援を行うことであり、お取引先と当行の経営の発展に資することを目的とします。

当行が売上支援を組織的、継続的に行うことによって、お取引先と良好かつ強力なリレーション(WIN-WINの関係)が構築され、地域経済の活性化に繋がるものと考えています。

2.取組状況

2011年下期から本格的に本業務に取り組んでおり、契約締結先に対して具体的なコンサルティング支援を行っています。

【実績(2020年9月末)】

契約締結先数: 1,000先 売上支援実績: 785先、7,491百万円



WIN-WINネット業務支援事例

お取引先A社(物品賃貸業・物品販売業)は、現在ディーゼル車に搭載する「尿素SCRシステム」専用の「高品質尿素水」の販売に力を入れております。しかし、当社が当該商品を取り扱っているとの認知度が低いことや、大都市圏に比べ鹿児島県では「高品質尿素水」の搭載が必要な車両が少ないなどの悩みを抱えておりました。

そこで、当行は2018年5月よりA社を全店協力のもとに販路開拓支援を行う先として選定し、情報収集および新規販路先の紹介活動を実施しました。現在までに90先の新規販路先を紹介しており、そのうち36先との商談が成立し売上改善支援に繋がりました。

「高品質尿素水」は「尿素SCRシステム」搭載のディーゼル車両運行には必要不可欠な商品であり継続的な売上計上が期待されます。販路開拓支援による売上改善ならびに当社の自助努力により業況改善にも繋がる事例となりました。(売上改善実績累計36先15.2百万円)

● 企業再生ファンド

お取引先企業の再生を通じた地域経済の活性化を目的として、以下の再生ファンドを活用した事業再生に努めております。

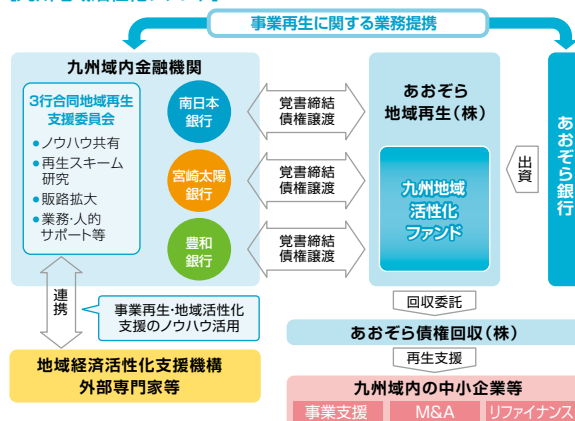
1.かごしま企業再生ファンド

運 営 ・ 管 理	(株)ドーガン
投 資 形 態	案件毎に決定
投 資 先	鹿児島県及びその周辺地域を経営基盤とする中小企業
参加金融機関・団体	当行、鹿児島銀行、鹿児島信用金庫、鹿児島相互信用金庫、奄美大島信用金庫、鹿児島興業信用組合、奄美信用組合、鹿児島県信用保証協会、鹿児島県中小企業再生支援協議会
業務協力協定締結日	2013年3月27日

2.九州地域活性化ファンド

運 営 ・ 管 理	あおぞら地域再生(株) (株)あおぞら銀行出資)
債 権 管 理 回 収	あおぞら債権回収(株)
投 資 金 額	案件毎に決定
投 資 先	鹿児島・宮崎・大分県及びその周辺地域を経営基盤とする中小企業
参加金融機関	当行、宮崎太陽銀行、豊和銀行
協 定 締 結 日	2013年3月15日

【九州地域活性化ファンド】



2020年9月末現在の活用実績
企業再生ファンド38先

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

● 経営改善支援等取組み先数及び、取引先企業数に占める割合

(単位:先、%)

	2019/9期末実績	2020/3期末実績	2020/9期末実績
創業・新事業	50	43	110
経営相談	68	85	122
事業再生	56	40	85
事業承継	9	14	10
担保・保証	63	95	28
合計	246	277	355
取引先総数	10,725	10,688	10,812
比率	2.29%	2.59%	3.28%

※本先数においては、WIN-WINネット業務による経営相談先数は計上していません。

※「経営改善取組み先」は以下のとおりです。

1. 創業・新事業
補助金・助成金申請支援件数、融資取組件数、政府系金融機関と協調して投融資を行った件数
2. 経営相談
ビジネスマッチングサービス成約件数、技術相談会等の参加企業のうち具体的な支援に取組んだ先数等
3. 事業再生
外部関係機関等との連携による支援先数、経営改善支援先等のランクアップ先数等
4. 事業承継
事業承継・M&A支援先数等
5. 担保・保証
担保・不動産に過度に依存しない融資の取組件数、ABLの取組件数

● 中小規模事業者に対する信用供与の残高及び総資産に占める割合

(単位:億円、%)

	2019/9期末実績	2020/3期末実績	2020/9期末実績
中小規模事業者等向け貸出残高	3,403	3,491	3,696
総資産に対する比率	42.61%	44.39%	42.79%

※中小規模事業者等向け貸出とは、中小企業等から個人事業主以外の個人を除いた貸出で、かつ地公体や大企業、当行関連会社向け貸出等を除いたものです。

● 経営者保証に関するガイドラインの活用状況

当行は経営者保証ガイドライン研究会が公表した「経営者保証に関するガイドライン」及び『事業承継時に焦点を当てた「経営者保証に関するガイドライン」の特則』を踏まえ、適切な事業性評価を行うとともに、事業承継の場面において経営者保証が阻害要因とならないよう担保・保証に過度な依存をしない取組みを進めております。

■ 経営者保証に関するガイドライン活用内容【期間 2020年4月～9月】

1. 新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	$\{(①+②+③+④) / ⑥\} \times 100$	37.5%
① 新規に無保証で融資した件数		1,480
② 経営者保証の代替的手法として停止条件付保証契約を活用した件数		0
③ 経営者保証の代替的融資手法として解除条件付契約を活用した件数		0
④ 経営者保証の代替的融資手法としてABLを活用した件数		0
⑤ 新規融資件数		3,942
2. 事業承継時における保証徴求割合		
新旧両経営者から保証徴求	$\{⑥ / (⑥+⑦+⑧+⑨)\} \times 100$	0.0%
旧経営者のみから保証徴求	$\{⑦ / (⑥+⑦+⑧+⑨)\} \times 100$	2.1%
新経営者のみから保証徴求	$\{⑧ / (⑥+⑦+⑧+⑨)\} \times 100$	79.2%
経営者からの保証徴求なし	$\{⑨ / (⑥+⑦+⑧+⑨)\} \times 100$	18.8%
⑥ 新旧両経営者と保証契約を締結した件数		0
⑦ 旧経営者の保証契約は解除せず、新経営者と保証契約を締結しなかった件数		1
⑧ 旧経営者と保証契約を解除する一方、新経営者と保証契約を締結した件数		38
⑨ 旧経営者と保証契約を解除し、かつ、新経営者と保証契約を締結しなかった件数		9